

## 衛星ムーン

のそのそと這い上がる  
君は近すぎるらしい  
ずっと思ってた  
君は近すぎる  
山を押しやって  
海から湧き上がって  
家々を踏みしだいて  
君が這い上がる時  
音がするんだ

遠い昔に僕が割れて  
君になったからだって  
天文学は言うんだ  
だからこんな  
近くに並んでるんだって  
僕たちに言葉はないから  
確かめ合うことはない  
この不気味な近さを  
僕はずっと一人で考えている

君が這い上がる  
音を聞きながら

小林律